

第3回 理事会 議事録

記録: 総務部 斉藤正和

日時: 2025年10月18日(土) 15:30 ~ 17:45 場所: 中央公民館 講堂

1. 開会・石川会長挨拶

現状への懸念: 理事会への参加者が減少傾向にあることに対し、強い懸念を感じる。単なる人数減の問題だけでなく、会の活力低下に繋がりがねないため、活動の魅力をどう発信していくか、また会員同士が顔を合わせる交流の機会をいかに増やすかが、喫緊の課題である。

今後の運営方針: 前回から導入した、議題に対するグループディスカッション形式の討議が、参加者から大変好評であった。一方的な報告会ではなく、各々が当事者として意見を出し合うことで、より建設的で創造的なアイデアが生まれる。今後もこの形式を積極的に取り入れていきたい。

下期の行事: 体育祭、芸能大会、作品展という三大行事が目前に迫っている。これらは会員にとって最も大きな交流の場である。会員同士で積極的に声を掛け合い、一人でも多くの仲間を誘って参加することで、企画を一層充実させ、素晴らしい成功を収めたい。

会員増強のお願い: 現在の会員数が約630名で推移しており、市からの補助金受給の基準を考えると、これ以上の減少は避けたい。この補助金は活動の貴重な財源です。下期の行事を通じて会の楽しさや魅力を広く伝え、一人でも多くの新入会員を迎えるため、皆様の協力が不可欠である。

市との連携: 市の担当部署である高齢者福祉課の新課長と面会し、本会の活動状況や地域における役割を説明した。市側からも理解と協力の意向が示され、体育祭への来賓参加や芸能大会での挨拶を依頼するなど、今後も良好な関係を維持し、連携を継続していく。

2. 各部からの連絡・報告事項

総務部

役員改選: 今年度は任期満了に伴う会長改選の年にあたります。次期会長候補を公正に選出するため、11月4日に会長推薦委員会を開催します。各部から、副部長1名を必ず含む計2名の出席をお願いします。

在宅医療講座: 11月13日に「新しい生き方を支える在宅医療の話」をテーマにした講座を開催します。終活にも関わる重要なテーマですので、ぜひご参加ください(定員30名、先着順)。

社会見学: 福祉バスを利用した「首都圏外郭放水路」見学の参加申込を本日受け付けます。普段は見ることのできない、壮大な地下神殿のような施設を見学できる貴重な機会です。

健康スポーツ部

秋の大会: ゴルフ、ディスクゴルフは天候にも恵まれ、盛況のうちに無事終了しました。今後、パークゴルフ、ペタンク、そしてメインイベントである体育祭を予定しています。

新種目「モルック」: 今年の体育祭では、「モルック」を新たに導入します。簡単なルールで、戦略性もあり、誰もが楽しめるスポーツです。初めての方でも安心して参加できます。

今後の大会: 来月開催のグラウンドゴルフ・ボッチャ大会の参加者を募集しています。申込締切は10月31日ですので、お忘れなくお申し込みください。

広報部

会報113号のリニューアル: 会報をA4判カラー化し、紙質も向上させ、より読みやすく魅力的な紙面になりました。特筆すべきは、部内でPCを駆使してデザイン・編集を内製化したことで、印刷費用を従来の約5分の1にまで大幅に削減できた点です。このコスト削減分は、他の会員向け活動に充当することができます。今後もこの形式を継続するため、PC作業やデザインに興味のある方の協力を心よりお待ちしております。

文化部

芸能大会: 11月5日(水)13時より、きららホールにて開催します(開場12時)。歌や踊り、楽器演奏など、多岐にわたる15組が出演予定です。現在、市の広報紙や地域掲示板で広く告知しており、約200名の来場を見込んでいます。会員の皆様の素晴らしいパフォーマンスを、ぜひ会場でご覧ください。

3. 議題

1. 令和8年度予算について

現状: 会員数の減少が直接的に会費収入の減少に繋がっており、従来の規模で三大大行事等を維持していくことが財政的に厳しい状況です。

対策: 会報の経費削減に加え、同好会や競技大会への助成金の見直しも検討課題とします。同時に、市民大学の卒業生へ積極的にアプローチするなど、会員増に向けた具体的な行動を一層強化していく必要があります。

2. 作品展の運営企画について

課題: 作品出展が伸び悩んでおり、出展者が固定化しがちな点が課題として挙げられています。

討議: 課題を解決するため「どうすれば誰もが気軽に出品できるか」をテーマに、グループに分かれてディスカッションを実施しました。「初心者向けの部門を設ける」「搬入・搬出を手伝うサポート体制を作る」など、各グループから出た具体的なアイデアや意見を集約し、今後の運営企画に反映させていきます。

3. 同好会活動の報告

水墨会: 講師の丁寧な指導のもと、和やかな雰囲気の中で活動している様子が紹介されました。初心者の方も多く、安心して始められる環境が整っているとのこと。会場の広さにはまだ余裕があり、新たに参加を希望される方を10～20名ほど追加で募集中です。

歩こう会: 動画を交えて活動が紹介されました。コロナ禍で一度は減少した会員数が、役員の尽力により回復傾向にあることが報告されました。一方で、役員の高齢化という課題も抱えており、ルートの短縮化などを検討し、今後も無理なく活動を継続できる体制づくりを進めているとのこと。

4. 連絡事項

今後の主な予定:

- 10月23日: パークゴルフ大会
- 11月5日: 芸能大会
- 1月16日: バス見学会
- 3月11日: 作品展

芸能大会ポスター: 近隣にお住まいの方に、指定場所へのポスター掲示協力をお願いしました。

その他: 時間の都合上、予定していた「嚙下体操」は中止となりました。

決定事項・依頼事項(まとめ)

【決定】作品展の出展数増加のためグループディスカッションで出たアイデアを基に運営企画を検討する。

【依頼】各部は、11月4日の会長推薦委員会へ2名(副部長1名含む)を必ず派遣すること。

【依頼】会報作成協力者の募集、および下期行事(特に芸能大会)への積極的な参加・協力をする。

【依頼】該当地域の理事は、芸能大会ポスターの掲示に協力する。